



給食会だより

第126号

〔公財〕川崎市学校給食会



〒210-0004 川崎区宮本町6番地（明治安田生命ビル4F）

TEL 200-3298,3300 FAX 222-1442

子どもたちが笑顔になる給食を届けたい！！

公益財団法人 川崎市学校給食会 理事長 山田 雅太



とうとう、平成29年度になりました。中学校給食本格実施の年です。学校給食会では、教育委員会と連携しながら、学校給食管理システムを導入したり、債権管理規程を策定し未納金の管理体制を創り上げたりして、川崎市の学校給食事業の大きな転換点となるこの年に備えてきました。小学校でも、中学校給食が始まることを契機に、精米、パン、牛乳などの基本物資の発注を学校給食会が担うようになりました。

ここに至るまで、学校栄養職員・栄養教諭や学校職員、教育委員会、学校給食会のそれぞれが課題と向き合い、話し合いを続けてきました。多分、中学校の現場にいらっしゃる多くの職員の皆様には、私たちが3年間、様々な課題解決に向けてどのような努力の日々を続けてきたのかは見えないことだったろうと思います。当たり前給食が提供されること、当たり前子どもたちが給食を食べることは、実は、給食にかかわって働く人たちの大変な労力があるのです。それが「食育」の本分です。

28年度の最後の物資選定委員会で、「食の調達『持続可能』が前提」という新聞記事を委員の皆さんに配布しました。東京五輪・パラリンピックの組織委員会が3月に選手村などに提供する食品の基準を決めるということです。日本の食材の素晴らしさをアピールしたいところですが、五輪で使う食材は2012年のロンドンオリンピックから「持続可能性」という基本理念があります。法例遵守はもちろん、生産過程で環境に負荷をかけず、働く人の権利を守ってつくられなければならないということなのです。このことは、五輪に提供される食材ばかりでなく、一般の企業でも、学校給食などの公共機関でも人権や環境に配慮した食材の調達を行わなければならないということです。

安全で安心な給食の食材を学校や給食センターに調達するために、生産者、市場の人、加工業者、食材取扱会社、配送業者など、様々な人が携わっています。それだけでは、給食は食べることはできません。献立作成に携わる人、学校へ届ける食材を選定し発注する人、学校や給食センターで物資を受け取る人、まだまだ足りません。時間通りに食材を調理する人、異物混入が無いように見守る人。アレルギーの食材に注意して配缶する人、すべて人の手によって成り立っています。

この3年間、学校、教育委員会、学校給食会が一体となって、様々なシステムや体制づくりをしてきましたが、それが機能するかどうかは、最後は、給食に携わる人の意識にかかわってきます。私たち給食に携わる様々な人々が「子どもたちが笑顔になる給食を届けたい」と、どれだけ強い思いで「食」に取り組むことができるのか。それが、これからの川崎市の安全・安心で「持続可能」な給食の提供につながっていくのだと思います。

平成29年度も、ぜひ、皆さんと、力を合わせて子どもたちの給食事業に取り組んでいきたいと考えています。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

お知らせ ～29年度の給食会の担当職員～

平成29年度は、学校給食会もいよいよ中学校給食完全実施の年となります。担当も3名増員し、右枠のような13名の体制となります。新規非常勤として、増田、高橋、涌井、大森、齋藤が加わります。新しいメンバーで、川崎市の安全で安心な給食をお届けしたいと思います。

どうぞ、よろしくお願ひします。

- 理事長 …… 山田 200-3480
- 事務長 …… 田宮 200-3480

- 給食会専任職員（プロパー） …… 前根 200-3300
小学校等給食の統括 …… 前根
- 小学校等給食物資及び給食費管理 …… 塚
200-3300
- 小学校等物資計算地区別担当 （週休日）
A地区 川崎・中原 …… 大森（木） 200-3479
B地区 幸・自校調理中学校 …… 濱川（水）
200-3298
B地区 多摩・麻生 …… 齋藤（火） 200-3479
C地区 高津・宮前 …… 涌井（水） 200-3298
- 小学校未納対策担当 …… 小口（月） 200-3479

- 中学校給食の統括 …… 新聞 200-2319
- センター給食物資及び給食費管理 …… 松永
200-2319
- 南部・中部給食センター担当 …… 高橋（金）
200-2319
- 北部給食センター担当 …… 増田（木） 200-2319
中学校未納対策担当 …… 増田